

小学生の放課後等の居場所 民設学童クラブが新たな選択肢に

【ポイント】 ● 港区内に初めて、東京都認証基準を満たす民設学童クラブが開設予定

● 夕食、学習支援、長時間利用など、特色ある学童クラブが新たな選択肢に



区では、学童クラブ事業において、長期休業日等弁当配送事業の実施、児童見守りシステム機能拡充やおやつの無償提供など、保護者や児童の負担軽減と利便性向上に取り組んできました。

一方で、令和7年6月に実施した保護者アンケートでは、利用時間の延長、夕食の提供、学習支援など、学童クラブ事業に対するニーズの多様化が明らかとなりました。

こうした状況を踏まえ、職員体制や開所時間など、国基準よりも高い東京都独自の運営基準を満たす学童クラブを認証する「都認証制度」を活用し、区は、保護者や児童の多様なニーズに対応するとともに、健全な育成環境を確保するため、都認証制度の基準を満たす民設学童クラブを運営する事業者に対し、整備や運営等に係る経費を支援する補助事業を令和8年4月から実施しています。

区では、児童館や放課GO→、公設学童クラブなど、子どもの成長段階や家庭事情に応じた小学生の放課後等の選択肢を用意しており、今後も、各事業の特性を踏まえながら、子どもの居場所事業全体の質の向上に取り組んでいきます。

<開設予定の民設学童クラブ>

- (1) こどもクリエ塾 白金台学童クラブ (令和8年6月1日開設予定)
- (2) 東京インターナショナルスクール 南麻布アフタースクール
(令和8年6月19日開設予定)

【問合せ先】

子ども若者支援課長

電話：03-3578-2470



つながる港、つなげる未来

港区は令和9年3月15日に
区政80周年を迎えます